

平成22年 第4回印西市地域公共交通活性化協議会 会議録

- 1 開催日時 平成22年8月27日(金) 午前10時から
- 2 開催場所 印西市役所 会議棟204会議室
- 3 出席者 大瀧 洋会長、上條公司副会長、遠藤和孝委員
戸村静夫委員、根本久子委員、津留崎隆史委員
小関征二委員、小林久男委員、瀬戸雅一委員
日比生則子委員、唐澤隆治委員、石井 隆委員
豊泉達樹委員、林 競委員、佐藤信之委員
鈴木晃一氏(木村 節委員の代理)
- 4 欠席者 成田 齊委員、齊田育男委員、稲葉東治委員
- 5 事務局等 印西市企画政策課 浅倉課長、酒井室長
飯島主査補、石鍋主事補
株式会社長大 田端、幸坂
- 6 傍聴者 1名
- 7 内容
 - ①開会
 - ②議題
 - (1) アンケート調査について
 - (2) 現状把握について
 - ③その他
 - ④閉会

(事務局進行)

本日は、たいへんお忙しい中、第4回印西市地域公共交通活性化協議会にご出席くださりまして、誠にありがとうございます。

会議に先立ちまして、資料の確認をさせていただきます。

資料につきましては、

- 会議次第
- 席次表
- 第3回の会議録
- 資料1-1 住民アンケート調査票について
- 資料1-2 パーソントリップデータについて
- 資料1-3 アンケート（かがみ文）
- 資料1-4 アンケート調査票
- 資料1-5 アンケート調査票の記入例
- 資料2 現況把握について

でございます。

資料の不備はございませんでしょうか。よろしいでしょうか。

なお、資料1-4のアンケート調査票でございますが、委員の皆さまに事前送付させていただいておりましたが、その後、事務局とコンサルタントの方で、更に調査票の内容について検討させていただきまして、そちらの方を本日配布させていただいておりますので、よろしく願いいたします。

つづきまして、本日委員の出欠につきましてご報告いたします。

成田委員、齊田委員、木村委員、稲葉委員におかれましては、所用のため、欠席されております。

また、木村委員の代理といたしまして、印西警察署の鈴木様にご出席いただいておりますので、よろしく願いいたします。

本日の会議でございますが、当協議会規約第9条第4項の規定に基づき、公開とさせていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

会議の傍聴でございますが、傍聴の申出がありますので、傍聴者の入室を許可させていただきたいと思っております。よろしいでしょうか。（傍聴者入室）

それでは第4回印西市地域公共交通活性化協議会を開催させていただきます。議事進行につきましては、大瀧会長にお願いいたしますのでよろしく願いいたします。

また、会長には、当協議会会議運営規程第3条第2項の規定により、本日の

議事録確認者の指名をお願いします。

(会長)

それでは、議長を務めさせていただきます。

本日会議の議事録確認者については、根本委員を指名させていただきますので、よろしくお願いいたします。

【議題1】アンケート調査について

(会長)

それでは、議事に入らせていただきます。

議題（1）アンケート調査について、説明をお願いします。

(事務局より、資料1-1 住民アンケート調査票について説明)

(会長)

それでは資料1-1についてご意見等ありますでしょうか。

(委員)

3000世帯の抽出ですが、印西市全体でどの位の割合を占めるのでしょうか。

(事務局)

印西市全体で現在約32,000世帯ございますので、そのうちの3000世帯ということでは約1/10でございます。

(委員)

地区の抽出はどのようにするのでしょうか。人口密度が高い地域と低い地域がありますので、密度が低い所はあまり抽出されないのか、抽出地区にかたよりが無いか気になります。

(事務局)

無作為抽出に関しましては、町丁目人口に比例する形で考えております。地区人口なりの抽出配分になるかと考えています。

(委員)

前回の会議で全世帯にアンケートをするということを記憶しているのですが。

(事務局)

全世帯にアンケートをいたしますと経費的なことがありますので、計画の段階から、3000世帯位と考えておりました。ご了承いただきたいと思っております。

(委員)

地区の人口に比例された形で抽出していただけるということなので、納得いたしました。

(会長)

他にご意見等ありますでしょうか。それでは、資料 1-1 につきましては、ご意見等は、この位といたしまして、続きまして次は資料 1-2 です。

(事務局より、 資料 1-2 パーソントリップデータについて説明)

(会長)

パーソントリップデータについては、再度確認を要すると思います。

修正があれば、修正版を委員にお送りするか、または、次回協議会にて報告させていただきたいと考えております。

(事務局)

今回お示しするパーソントリップデータにつきましては、トリップのゾーン区分が大きいので、参考という位置づけで考えております。

市民の方々がどこへ行きたいかなどニーズを把握するには細分化されたデータが必要です。今回基本的に細分化されたデータについては、アンケート調査の中で実態を把握して整理していきたいと考えております。

(委員)

印西市の南部と北部の境界はどこでしょうか。北部・南部という区分がわかりません。

(事務局)

資料の 5 ページを見ていただきますと北部と南部の境界線を示してあります。この境界線上に細い水路があり、この亀成川の所で分けています。

(委員)

資料を見ますと、印西市の内々の移動が 44% もあります。コミュニティバスは市内を対象として、税金を投入する必要性の情報として大切なデータであります。パーソントリップは 10 年に 1 回の調査であり、きちんと整理する必要がありますと思います。

(委員)

資料 1-2 の 7 ページ鉄道駅別の端末交通手段で、木下駅の路線バスがないのは？

また、2 ページの地区別移動手段のところ、路線バスの割合が判読できな

いが？

(会長)

データがないということで、0%ということですがおかしいです。いろいろご意見をいただいてパーソントリップのデータは適宜修正する形をとった方がよいと思われまます。計画の中に使うとしても、このまま使うということではなく、この中の参考になる部分を盛り込むという形になるので、そういった点も踏まえてみていただければと思います。

(会長)

パーソントリップのデータに関しては、再度事務局で精査させていただきます。

続きまして資料 1-3 及び資料 1-4、並びに資料 1-5 について説明いただきます。

(事務局が、資料 1-3、1-4、1-5 により、アンケート調査票についての説明)

(会長)

ただいまアンケート内容の説明がございました。後ほど事務局から説明があると思いますが、アンケート調査票の内容に関して、後日委員の皆さまから、まとめてご意見を頂きたいと思っております。この場におきましても、いろいろ細かい点も含めて、ご意見等いただけたらと思います。

(委員)

資料 1-4 の 2 ページの質問 2-6 の移動手段の回答選択肢の中で、番号の 13 がとんでいるのですが。

(事務局)

単純な番号ミスです。その他 3 ページの質問 3-9 の質問内容で 3-11～3-17 は 3-10～3-16 になります。また、質問 3-16 の質問内容で、3-10 は 3-9 となります。事務局とコンサルタントで、いろいろやりとりしている間に単純な番号ずれを起こしてしまいました。申し訳ございませんでした。

(委員)

質問 2-6 の移動手段の「11. その他民間路線バス」は、ちばレインボーバスのことですか。

(事務局)

ちばレインボーバスも代表的なものですが、成田空港交通バスなどその他の

路線に対応させています。

なお、注 2 に関しましても「ふれあいバス」を「8. ふれあいバス」と番号表示するなど、もう少しわかりやすく表記したいと思います。

(委員)

4 ページの質問 3-20 の回答選択肢の金額ですが、はじめ 1300 円と読んでしまっ、よくみると 300 円とわかるのですが、まちがえやすいと思います。

(事務局)

わかりにくいので、記入者にわかりやすいように変更いたします。

(会長)

同じようなことが質問 3-17 でもいえると思います。

また、質問 3-20 の回答選択肢で、5. としてその他で具体的な金額を記入できるようにすることが必要かと思います。

(委員)

2 ページの質問 2-3 の回答選択肢の市外ですが、隣接する白井市はその他に記入すればよいのでしょうか。

(事務局)

選択肢の市外の中に、白井市を入れるように修正させていただきたいと思います。

(委員)

また質問 2-3 の質問内容に「それぞれ 2 つまで」とありますが、2 つ選ぶ場合に市内から一つ、市外から一つでよろしいのでしょうか。

(事務局)

それでもよろしいですし、市内で 2 つ選んでいただいてもかまいません。

(会長)

それぞれ 2 つまでとなっているので、市内と市外で 2 つずつ選択してしまうかもしれません。「多い順に 2 つを選択してください」など、質問文を工夫したら良いと思います。

(事務局)

どこに多く行かれているかを知りたいので、市内市外と区別する必要もないので、質問文の「それぞれ」を削除したいと思います。

(会長)

あと市外に鎌ヶ谷市もあると思いますので、あわせて検討ください。

(委員)

質問 2-6 ですが、バス停までの徒歩をいれるかどうか迷うのではないかと思

うのですが、その点はどうなのでしょう。

(会長)

最初バス停まで行くなれば徒歩は当然であろうと悩んだところなのですが、細かく把握した方がいいのかということだと思っておりますが、どうでしょうか。

(委員)

バス停や車までの短い時間の徒歩など、些細な移動手段は書かなくても良いのではないかと思います。

(会長)

回答欄は3つという制限がありますので、最大限有効に活かされる形で工夫したいと思っております。

(委員)

3ページの質問3-17の上の質問で、「どのようなバス交通があれば乗っても良いと思えますか」という質問内容と、回答選択肢の内容がかけはなれていて、整合していないのではないのでしょうか。

(会長)

いただいた意見を踏まえ、再度見直してみたいと思っております。

(事務局)

質問3-2から3-8は、バス交通を利用していない方の意見や不満を聞き、質問3-9から3-16は、バス交通を利用している方の意見を聞いています。質問3-17以降は、どの位のサービス水準を求めているのか全員に聞きたいと思っております。

質問3-17から3-21までは、質問3-16までの質問と質問内容の質がちがうのでわかりにくくなっていると理解しました。

質問3-17からを質問4にする等のように誤解のないように検討しなおしてみたいと思っております。

(会長)

質問3-1の回答選択肢で、ここは「バスをほとんど利用しない」「時々利用する」「よく利用する」の3択にして、質問3-2以降でその理由を聞くほうが答えやすいのではないかと考えました。

たまにバス利用する方が迷わないで回答できるのではと思っておりました。

また、検討させていただきたいと思っております。その他細かい点でも疑問に思うことがありましたら、ご意見をいただきたいと思います。

(事務局)

4 ページの質問 4-1 の回答選択肢のところ、「比較的」という言葉を入れるか検討していますのでよろしくお願いいたします。

(会長)

質問 4 にある成田スカイアクセス開業ということは、皆さんご存知かと思いますが。

(委員)

質問 4-1 の「成田スカイアクセスが開業しましたが、北総線を利用する機会は変わりましたか」という質問ですが、スカイアクセスは北総線の上を走っているのです、何かおかしいです。

(事務局)

確かに同じ線路ですが、空港までつながった効果、新駅への移動の範囲を把握したいと考えていますので、質問内容の表現を考えたいと思います。

(会長)

千葉ニュータウン中央駅や印西牧の原駅を利用するようになったかを聞きたいのでしょうか。

(事務局)

成田スカイアクセスの利用者については、一般的にはニュータウンの方々かと思われませんが、開業によって今まで JR よりの人でも利用されている可能性もあるかなど考えております。

(会長)

目的を整理した上で、それに沿うようにしてください。

(委員)

質問 3-16 の質問内容で、(3-10 で「1. ふれあいバス」にお答えの方のみ)とありますが、番号 3-9 ですね。

(事務局)

質問 4-1 で北総線の利用機会を知ることもありますが、木下駅周辺の人たちが北総線を使うようになったとすれば、バスの需要もあるのではないかと思われしますので、そういった観点でこの質問は意味があると思われします。

(会長)

わかりました。その他ご意見等ありますでしょうか。

それでは、アンケート調査票について、このあとの予定を説明ください。

(事務局)

本日委員の皆様から頂きましたご意見を踏まえまして修正版を作成いたし

ます。修正したものを委員の方々に郵送しまして、お手数ですが、ご意見を返信用封筒で送付していただくということにしたいと思います。

ファックス、メール等でのご意見でもかまいません。ご意見の締切りは、到着後概ね1週間程度ということですのでよろしくお願いいたします。

(会長)

資料1-4を中心にお話しましたが、資料1-5につきましても再度検討しますので、資料1-5に関してもご意見を頂きたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

【議題2】現状把握について

(会長)

それでは、資料2の説明をお願いいたします。

(事務局 資料2の現況把握について説明)

(会長)

今説明いただきましたが、これについて質問がありますでしょうか。

(委員)

バスの利用状況について、イーバスの六合路線の利用状況だけ、月単位になっているので、わかりにくいと思います。

(委員)

利用状況の数値がおかしいので、再度確認いたします。

この数字は1便あたり的人数なので、勘違いして書いたのだと思います。

(会長)

以上で、本日の議事については、すべて終了しました。議事進行にご協力をいただき、誠にありがとうございました。

続きまして、「その他」でございますが、事務局から何かありますか。

(事務局)

先ほどのアンケート票を送付します時にパーソナルデータの修正版もあわせて送付させていただきたいと考えています。

(会長)

それでは、ここで議長の任をおろさせていただきます。ありがとうございました。

(事務局進行)

本日予定しておりました、すべての案件が終了しました。

以上をもちまして、「第4回印西市地域公共交通活性化協議会」を終了いたします。長時間にわたり、ありがとうございました。

平成22年第4回印西市地域公共交通活性化協議会議の会議録は、事実と相違ないことを承認する。

平成22年11月5日

印西市地域公共交通活性化協議会

委員

根本 久子